

もしかして、 「デートDV」かなと思ったら…

- 暴力を振られるのは、あなたに原因があるからではありません。
- 相手のことを「こわい」、「つらい」と感じたら、ひとりで悩まず、友だちや家族、まわりの信頼できる大人に相談しましょう。



もし友だちから相談されたら…

- まずは、友だちの話を聞いてあげましょう。
- 自分たちだけで抱え込まず、まわりの信頼できる大人に相談するようすすめてあげましょう。また、安心して相談できる窓口を紹介してあげましょう。
- 相談を受けた内容は、他の友だちに話したりせず、友だちのプライバシーを守りましょう。
- 「あなたが殴られることをしたんじゃないの?」「束縛されるのは、愛されている証拠だよ」などの言葉は、友だちを責めることになるので言わないようにしましょう。



ひとりで抱え込まないで、気軽に相談を (相談窓口一覧)

相談は、無料です。秘密は守られますので、安心して相談してください。

▼やおDV相談専用ダイヤル (平成28年11月1日開設)
072-924-6550【午前9時～午後5時(月～金曜日)】

▼八尾市男女共同参画センター「すみれ」
072-923-4940【午前9時～午後5時(火～土曜日)】

▼教育委員会 学校教育部 人権教育課
072-924-9854【午前8時45分～午後5時15分(月～金曜日)】

▼私学コスモスダイヤル
〈私立学校に通う児童生徒、保護者からの相談〉
06-6352-0915【午前9時30分～午後4時30分(月～金曜日)】

▼大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドンセンター)
〈女性の悩み電話相談〉
06-6937-7800【午後5時～午後9時(火～金曜日)】
【午前10時～午後4時(土・日曜日)】

▼大阪府女性相談センター
06-6946-7890/06-6949-6022【午前9時～午後8時※】
〔※上記の時間以外の夜間・祝日の電話相談 06-6946-7890
相談専用FAX 06-6940-0075(24時間対応)〕

▼サチツコ(SAP 子どもサポート・センター ウィメンズセンター大阪)
〈19歳までの子どもたちを性暴力から守るための相談電話〉
06-6632-0699【午後2時～午後8時(水～日曜日)】

★上記のほか、振替休日、年末年始等はお休みとなります。

※また、身の危険を感じるような緊急時は、警察へ110番通報してください。

《八尾警察署 072-992-1234(24時間対応)》

発行：八尾市 人権政策課

平成28(2016)年9月発行(H28-69)

しない!
させない!
「デートDV」



デートDVってなに？

夫婦や恋人などの親しい間柄で起こる暴力をDV（ドメスティック・バイオレンス）と言いますが、その中でも、恋人同士の間で起こる暴力のことを「デートDV」と呼んでいます。

「DV」は決して大人だけの問題ではありません。

相手のことを「こわい」、「つらい」と感じたら、それは、『デートDV』かもしれません。

国の調査では、交際相手がいた人のうち、何らかの暴力にあたる行為を受けた経験のある人は、約15%という結果が出ています。内閣府「男女間における暴力に関する調査」（平成26年度）

暴力の種類

◆身体的暴力

- ・たたく、ける、つねる
- ・髪の毛をひっぱる ・物を投げつける など



◆精神的暴力

- ・相手の言うことを否定したり、バカにするようなことを言う
- ・無視する、どなる
- ・無断でメールをチェックしたり、アドレスを消したりする
- ・行動を監視したり、友人とのつき合いを制限するなど

◆性的な暴力

- ・相手が嫌がるのにキスや性行為を強要する
- ・避妊に協力しない
- ・見たくない雑誌やビデオを無理やり見せる など

◆経済的暴力

- ・無理やりお金を出させる
- ・借りたお金を返さない
- ・借金をさせる など



暴力は繰り返され、エスカレートする

デートDVには、サイクルがあると言われています。いったん、支配する側、される側の関係が成り立ってしまうと、暴力は繰り返され、しだいに激しくなり、周期も短くなることが多いと言われています。

また、暴力が繰り返されるうちに、しだいに別れる機会や気力がなくなっていき、このサイクルから抜け出すことが難しいとも言われています。

《暴力のサイクル》

イライラ期

怒りやすく、いつもビリビリし、ふたりの関係はとげとげしくなります。



ラブラブ期

「暴力は二度としない」と謝ったり、プレゼントをくれるなど、優しく大切にしてくれます。



バクハツ期

相手は、怒りがコントロールできなくなり、ひどい暴力を振ります。



「デートDV」チェック

ひとつでもあてはまれば注意しましょう！

- ☐ 気に入らないとすぐに怒ったり、ものに当たったりする
- ☐ 二人のことを自分の都合だけで決める
- ☐ 他の異性と話をしたり、仲良くしたりすると機嫌が悪くなり、怒られる
- ☐ 別れたら死ぬと脅される
- ☐ どこで何をしているのか、常にメールや携帯電話などで報告させられる

めざすのは、お互いを尊重した『対等な関係』

◇大切な気持ちは、暴力ではなく、言葉で伝えましょう！

相手が自分の思いどおりにならないからと言って、一方的に自分の考えを相手に押し付けたりしてはいけません。

◇自分のことを大切に！ また、相手のことも大切に！

相手を思いやり、価値観や考え方の違いを認め合いましょう。そして、自分自身が傷つく前に、勇気を出して嫌なことは“NO”と言ってみましょう。そして、相手の“NO”も受け入れてあげましょう。

